

～登壇者ご紹介～

名和 利男 サイバーセキュリティアドバイザー



<略歴>

海上自衛隊において護衛艦のCIC（戦闘情報中枢）の業務に従事した後、航空自衛隊においてプログラム幹部として信務暗号・通信業務／在日米空軍との連絡調整業務／防空指揮システム等のセキュリティ担当業務に従事。その後、JPCERTコーディネーションセンター早期警戒グループのリーダーを経て、現在は、公的機関におけるサイバーセキュリティ施策への助言や支援などを行う傍ら、複数の民間サイバーセキュリティ専門組織において経営および分析の中核的な役割と技術面の統括を一体的に担っている。

サイバー脅威インテリジェンス（特に地政学リスク）、外交安全保障やアクティブディフェンスに関する業務に従事するとともに、ソブリン・プラットフォームの開発にも注力している。